

1. 目的:

りゅうがくせい にほんじんかてい かぞく こうりゅう おこな たが ぶんか りかい ふか
留学生と日本人家庭が家族ぐるみの交流を行うことにより、互いの文化の理解を深めるとともに、
りゅうがくせい えんかつ やまぐち せいかつ おく しえん
留学生が円滑に山口での生活を送れるように支援する。

2. 活動内容:

かてい りゅうがくせい かぞく いちいん むか い かてい ぎやうじ さんか つう
ホストファミリーの家庭へ留学生を家族の一員として迎え入れ、家庭の行事への参加などを通じて、
たが くに ぶんか しゅうかん まな そうご りかい ゆうじよう そだ じっしけいたい げんそく
互いの国の文化や習慣をともに学びあいながら相互の理解と友情を育てる。実施形態は、原則として、
ホームビジット(ホストファミリー宅に宿泊はしない)である。交流にあたっては、数回限りの盛大な交流
ではなく、普段着感覚で気楽に連絡を取るなど継続的な交流を行う。

3. 対象者:

ホストファミリー

りゅうがくせいしえん りかい かぞく こうりゅう しものせきし うべし やまぐちし ほうふし しゅうなんし
留学生支援に理解があり、家族ぐるみで交流のできる下関市、宇部市、山口市、防府市、周南市
および近郊に在住の世帯

留学生

やまぐちけんない だいがく ざいせき りゅうがくせい
山口県内の大学に在籍している留学生

4. 組み合わせ及び対面式:

- (1) 組み合わせは、応募のあったホストファミリーと留学生の間で行う。
- (2) 組み合わせは、双方の希望や距離的な近さ、趣味などを考慮して行う。
- (3) 組み合わせが決まった後、事前にそれぞれの組み合わせ相手に氏名等を知らせる。
- (4) 第1回目のお会いの場として対面式を行う。その後は双方で連絡を取り合う。

5. 交流期間:

げんそく がつ がつ ご こうりゅう そうほう いし こうりゅうきかんしゅうりようご
原則として、6月～9月までとし、その後の交流は、双方の意思にまかせる。なお、交流期間終了後に
アンケートを行い、意見や要望を聞く。

6. その他:

- (1) 万一事故が生じた場合、協会はその責任を負わない。
- (2) 交流を続ける上で、困ったことや問題点が生じた場合は、随時、(財)山口県国際交流協会と相談を受け付ける。
- (3) 緊急あるいは不測の事態で一旦紹介したホストファミリーもしくは留学生がホームビジット交流参加を辞退した場合、(財)山口県国際交流協会はその責任を負わない。